

令和2年第4回定例会一般質問要旨

◎小松議員

1. 令和3年度一般会計及び特別会計の予算編成概要（町長公約事業含む）について

① 令和3年度の大枠的な予算編成概要について伺いたいと思います。

また、令和3年度の地方交付税の概要も見えない状況と思われませんが、コロナ禍の中、東京オリンピック、パラリンピックの開催となると、国の財政が逼迫することも予測され、この影響が出てくることを予測した一般会計、特別会計の予算概要であるかも伺いたいと思います。

② 町長が公約（マニフェスト）として掲げた項目で、令和3年度事業の中で実施されるものの事業概要及び予算について伺います。

令和2年第4回定例会一般質問要旨

◎高橋議員

1. 佐呂間高校存続対策について

- ① 前任の町長の方針では、佐呂間高校のことを「道立ではあっても地域「佐呂間」の高校」という考えのもと、町が主体となって佐呂間高校生に対して様々な支援を続けております。

新体制となった今、「道立ではあっても地域「佐呂間」の高校」という考えに対しての町長のお気持ちを伺います。

- ② 町長所信「3、教育・文化の充実」に基づき、(仮称)佐呂間高等学校卒業生修学応援補助金制度の創設を打ち出しておられます。また、入学者に対しても給付金の支給を検討しているなどとても有難い制度だと思われませんが、保護者への財政面での支援という感が否めず、高校進学を目指す子どもたちの学校選択の思いとは違うところが多いのではと感じていることから、子どもたちの目線に合わせた子どもたちの心に響く佐呂間高校存続策として、何らかの考えがあるかを伺います。

- ③ 佐呂間高校存続及び生徒数の維持確保において、学生・家庭への経済面での支援も必要不可欠でしょうが、高校関係者・佐呂間町・地域の有志と連携した課外面でのより良い支援・提言もこれまで以上に必要ではとの考えから、今後町として、佐呂間高校の運営などに対してどこまでどのように関わっていく考えなのか伺います。

- ④ 佐呂間高校卒業生への支援はありがたいことではありますが、町外に進学しても佐呂間に戻ってくる方々・佐呂間高校を出てこの町に就職する方々への支援こそ、この町への定住・人口減少対策につながり、より支援・協力すべきではとの考えから、町外に進学し佐呂間に戻って来て、この町に住んで働く方々への支援策としてどのような考えをお持ちなのか伺います。

令和2年第4回定例会一般質問要旨

◎但木議員

1. 新型コロナウイルス感染症の町の対応について

新型コロナウイルス感染症が発生して1年がたとうとしています。

冬場に入ってから急速に広がっている新型コロナウイルスですが、その対応について次の通りお伺いいたします。

- ① 新型コロナ感染症発生当初は「先ずは保健所へ連絡を」ということでしたが、今は「かかりつけ医に」と変わってきています。

そこでその先がどうなっていくのか、PCR検査はどこで受けられるのか、重症、軽症、無症状等でそれぞれ対応は違ってくると思いますが、町民が該当者となった場合の対応についてお伺いいたします。

- ② 厚労省が「高齢者施設等での検査の徹底」を自治体に要請したとのことですが、高齢者施設等の入所者または介護従事者等で発熱等の症状がある人については必ずPCR検査を実施することとありますが、町内施設での実態について伺います。

また高齢者施設等が必要と判断し実施した自費検査は、「新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金」の補助対象となるとありますが、この補助内容についてお伺いいたします。

2. 高齢者世帯に対するゴミ出し支援について

国では2019年度から高齢者世帯に対するゴミ出し支援を実施した市町村に対して、特別交付税措置がとられています。

そこで、本町のゴミ出し困難世帯を把握しているかお伺いいたします。

また該当者がいる場合、特別交付税措置を受けて支援を行う考えがあるかお伺いします。

令和2年第4回定例会一般質問要旨

◎三田議員

1. 佐呂間町合同墓について

少子高齢化による本町の人口減少の状況を見ると、お墓の管理を行う世代が少なくなり、今あるお墓を維持管理していくことが難しくなっています。

近隣の市町村でも整備が進められている合同墓の設置について、町長の考えを伺います。

2. 地域おこし協力隊の導入について

本町に貢献したいという思いがある他の地域の方に、地域おこし協力隊として来ていただくことで、町に新しい風が吹き、活気が湧くと思いますが、地域おこし協力隊の導入について町長の考えを伺います。